



2020年12月期 第2四半期決算 補足説明資料

証券コード：3968

2020年8月13日

本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。
さまざまな要因の変化により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

売上総利益、営業利益、経常利益で過去最高額を達成!!

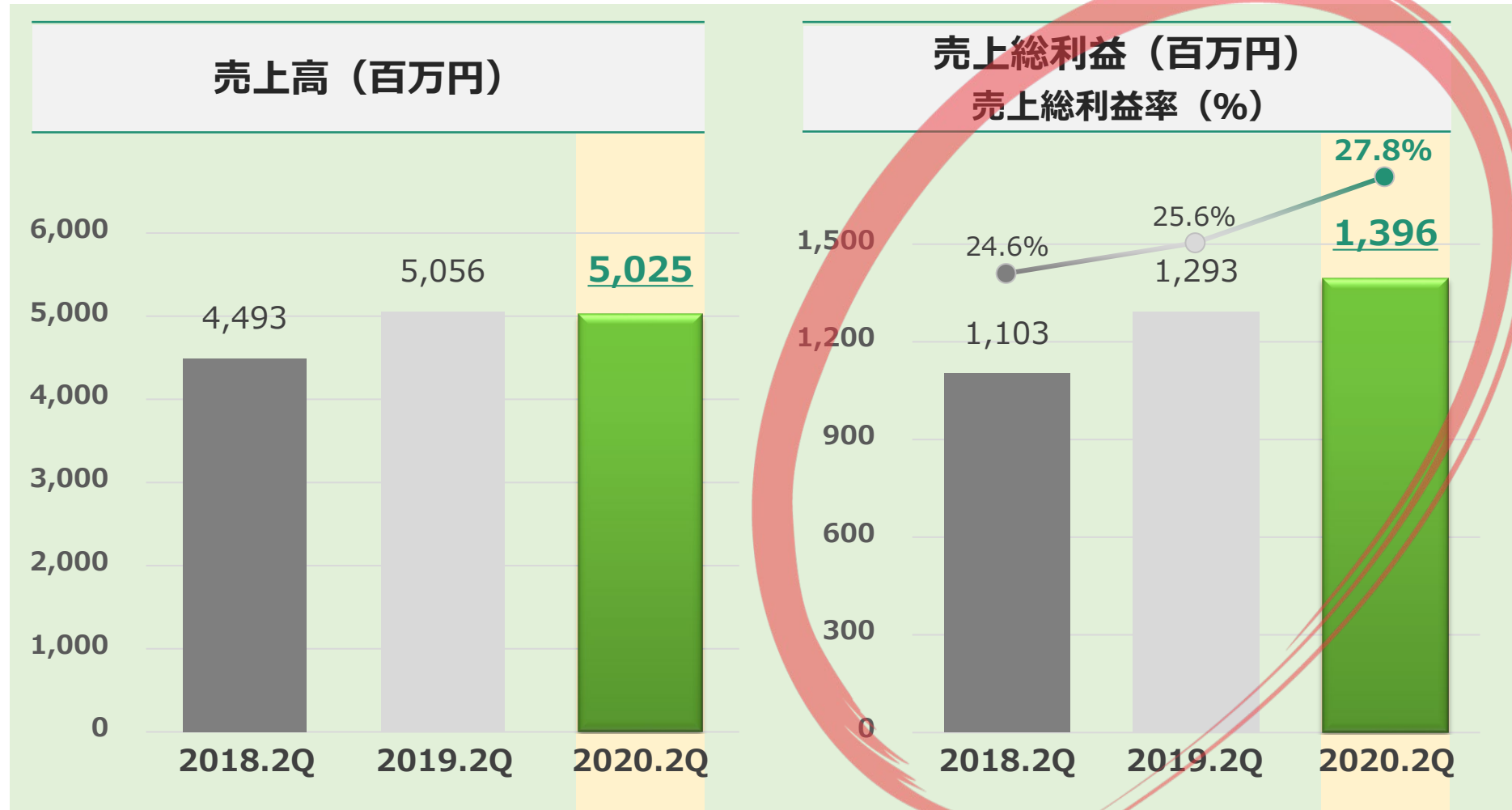
() 内：前年同期比

売上高	売上総利益	営業利益	経常利益
50.25億円 (0.6% DOWN)	13.96億円 (8.0% UP)	3.17億円 (2.8% UP)	3.34億円 (9.6% UP)

業績概要

- ✓ 代理店(VAD)ビジネスが堅調、安定して売上総利益を確保
- ✓ テレワーク関連プロダクトの販売が進捗
- ✓ サポートサービス等のサービス販売が堅調に推移
- ✓ 自社製品RevoWorks Desktopを3月に販売開始、SCVXを5月よりNECへOEM提供
- ✓ GIGAスクール構想案件の獲得が進む
- ✓ ITインフラ大型システムプロジェクトが遅延
- ✓ 中長期の成長に向けた人財や社内環境・システム等への積極投資を吸収し増益継続

代理店(VAD)ビジネスの効率的な展開に加え、テレワーク関連プロダクトの販売進捗により
売上総利益率・額共に過去最高値を更新



日本電気株式会社(NEC)にSCVXのOEM提供を開始 2020年5月25日付でNECと当社グループ同時発表！

自社開発製品「SCVX」、NEC 統合型システムのラインアップ
「Application Platform for SCVX」に採用

SCVX

ジェイズ・コミュニケーション株式会社(以下ジェイズ・コミュニケーション 本社:東京都中央区新川、代表取締役 社長:愛須 康之)の自社開発製品 SCVX(エス・シー・ブイ・エックス)が、日本電気株式会社(以下 NEC本社:東京都港区芝、執行役員社長 兼 CEO 新野 隆)の統合型システム「NEC Solution Platforms」の新たなラインアップとして「Application Platform for SCVX」(販売開始:2020年5月25日)に採用されましたので、お知らせいたします。

各利益は計画以上の進捗 特別利益に有価証券売却益（22百万円）を計上

単位：百万円

	2019.12 2Q累計	2020.12 2Q累計	前年同期比		通期計画	進捗率
			増減額	増減率		
売上高	5,056	5,025	▲30	▲0.6%	11,012	45.6%
売上総利益	1,293	1,396	103	+8.0%		
（利益率）	25.6%	27.8%	+2.2pt			
販売費及び 一般管理費	984	1,078	94	+9.6%		
営業利益	309	317	8	+2.8%	581	54.7%
（利益率）	6.1%	6.3%	+0.2pt		5.3%	
経常利益	305	334	29	+9.6%	594	56.3%
（利益率）	6.0%	6.7%	+0.7pt		5.4%	
純利益	200	235	35	+17.8%	436	54.0%

前受金が堅調に増加

単位：百万円

	2019.12 2Q	2019.12 期末	2020.12 2Q
流動資産	4,958	5,044	5,276
現金・預金	2,020	2,180	2,400
受取手形、売掛金及び 電子記録債権	1,420	1,235	1,262
たな卸資産	471	640	659
その他	1,045	987	953
固定資産	1,228	1,102	1,426
有形固定資産	180	190	192
無形固定資産	309	301	269
投資その他資産	738	609	964
資産合計	6,187	6,146	6,703

	2019.12 2Q	2019.12 期末	2020.12 2Q
流動負債	3,297	3,106	3,635
買掛金	648	508	820
短期借入金等	11	8	8
前受金	2,018	2,079	2,190
その他	620	511	616
固定負債	247	252	271
負債合計	3,545	3,359	3,906
純資産合計	2,641	2,786	2,796
負債純資産合計	6,187	6,146	6,703

前受金

ソリューションサービスのうち、サポートサービス・サブスクリプション等のストック性のある将来売上を測る指標

本資料は、情報提供のみを目的として作成するものであり、当社株式の購入を含め、特定の商品の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。

本資料で提供している情報は、金融商品取引法、内閣府令、規則並びに東京証券取引所上場規則等で要請され、またはこれらに基づく開示書類ではありません。

本資料には財務状況、経営結果、事業に関する一定の将来予測並びに当社の計画及び目的に関する記述が含まれます。このような将来に関する記述には、既知または未知のリスク、不確実性、その他実際の結果または当社の業績が、明示的または黙示的に記述された将来予測と大きく異なるものとなる要因が内在することにご留意ください。これらの将来予測は、当社の現在と将来の経営戦略及び将来において当社の事業を取り巻く政治的、経済的環境に関するさまざまな前提に基づいて行われています。

本資料で提供している情報に関しては、万全を期しておりますが、その情報の正確性、確実性、妥当性及び公正性を保証するものではありません。また予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、予めご了承ください。

IRについてのお問い合わせ先

セグエグループ株式会社 経営管理部 IR担当

<https://segue-g.jp/ir/contact/>